

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	環境産業部
	06075-1	人・農地プラン作成事業	室名	農政室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財 会計	一般会計
	基本施策	03:農林業の振興	務 款	農林水産業費
	施策の方向	01:農業の担い手・営農組織の育成・確保	科 項	農林水産業費
戦略プロジェクト		目 目	農業振興費	

② 目的・概要	対象	農村集落
	目的・概要	持続可能な力強い農業構造を実現することを目的に、集落や地域における農業の現状、課題等を整理し、地域の話し合いをもとに人と農地の将来像を描いた「人・農地プラン」の作成を行う。

				24 年度	25 年度	26 年度	
③ 指標	活動	① 名称	プラン作成集落数	計画値			
		補足	集落及び人・農地プラン作成検討委員会において、承認を得た「人・農地プラン」を作成した集落数	実績値	1	1	1
		単位			集落	集落(市全域)	集落
	② 名称		計画値				
	補足		実績値				
	単位						
成果	① 名称	中心となる農業者数	計画値				
	補足	地域で将来に渡って中心となる農業者(担い手)として人・農地プランに位置づけられた経営体数	実績値	2	61	1	
	単位			人	経営体数	経営体	

年度計画				年度実績			
④ 事業の計画・実績				人・農地プラン作成集落数	1	集落	
				中心となる農業者数	1	経営体	
	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ① 592
		国庫支出金		100	100	一般職員人件費 ②	592 平均給与額×③
		県支出金		100	100	所要人員 ③	0.08
		地方債				臨時職員人件費 ④	
		その他				受益者負担額 ⑤	
		一般財源			0	受益者負担率	0.0% ⑤ / ⑥
		再掲	翌年度への繰越額				
		前年度からの繰越額					
	総人件費		①	592			
	総コスト		⑥	692			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	小川町今里集落において、営農組合を中心となる農業者として位置付けた、人・農地プランを作成した。以後、プランに基づき、農地の集積が図られることとなった。	総合判定	B
			まずまず進んだ	
	【反省点・課題】	平成25年度に作成した市全域プランは基本的なプランであり、集落単位等での話し合いによる地域の実情にあった人・農地プランの作成を促進しているが、1集落だけのプラン作成であった。		
【改善の方向性】	地域の中心となる農業者へ農地の集約を図るため、集落で農業の現状や課題等の話し合いを行い集落単位での人・農地プランの作成を促進していく。			
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 農政室長 宮崎 哲二	